

キュレッツ呉広報委員会

委員長 平岡 達也

[スローガン]

いいね!?

[基本方針]

SNSは広く普及しており、広報活動における重要性も増すばかりである。しかし、SNS上で最新の情報を発信し続け、「いいね!」を集めることだけを目的とするようなやり方は、私の考える広報活動ではない。

私が考える広報は、呉のまちや呉青年会議所に関する情報を、キュレーションして、受け手にお伝えすることである。

「キュレーション」とは、元々は、美術館や博物館で企画展を組む専門職のことをキュレーターと呼んだことに由来する言葉である。キュレーターは、作品の取捨選択や、見せ方などによって、作品群に新たな意味や価値を付与する。

平成時代に爆発的に進行した情報化により、私たちは、一方で、より多くの情報を瞬時に得ることができるようになったが、他方で、多すぎる情報に嫌気が差し始めてもいる。このような私たちを取り巻く情報環境において、注目されているのがキュレーションである。

皆さんは、インターネット上に、「まとめサイト」という、巨大掲示板のスレッドやTwitterのツイートを、特定のテーマに沿って情報を収集・編集したウェブサイトが存在し、多くの読者を獲得していることをご存じだろうか。このまとめサイトは、別名「キュレーションサイト」と呼ばれる。

まとめサイトには、極端な政治的主張を支持する観点から構成されているものから、アニメに関する話題がひたすら収集されているものなど、実に多様である。読み手の趣向に合わせて情報を構成しているからである。

呉のまちや呉青年会議所には、先輩方がこれまでに積み重ねてこられた歴史と伝統という情報のストックがある。最新の情報だけでなく、このストックされた情報から見えてくる多様な側面を、受け手に合わせたかたちで構成して伝えていく。

誰に、何を、どう届けるか。このことを自問しながら、切れ味鋭いキレッキレの広報活動を行っていきたい。

〔事業計画〕

1. 事業名：2020年度総合広報ツール作成管理事業
目的：公益社団法人呉青年会議所を多くの市民に知っていただくとともに、会員間における情報共有を促進し、もって、各活動を円滑に行うための一助とする
方法：事業計画書及び会員手帳を作成し、会員及び関係各所に配布するとともに、ホームページを作成して、インターネット上に公開し、管理する

2. 事業名：年間広報事業
目的：呉市での生活や公益社団法人呉青年会議所の活動内容に関する情報を市民に知っていただき、呉のまちに興味を持ってもらう
方法：SNS、ホームページ、各種メディアを活用して、事業の告知を行うとともに、呉青年会議所や呉市での生活に関する広報を行う

3. 事業名：8月例会
目的：市民にSDGsを広める
方法：呉市内でボランティア活動をしている方とSDGsに通じた方を招き、現在行われている活動の紹介とSDGsとの関連性を学ぶ

4. 事業名：家族交流事業
目的：会員間及びその家族を含めた交流を図る
方法：懇親会を行う

5. 事業名：年間事業報告作成
目的：年間事業計画の実施状況を報告するため
方法：年間事業報告書を作成し、関係各所に配布する

- 6 その他